

私たちがいなければ生まれなかった世界をつくる ～パナソニックホールディングス 技術部門の挑戦～

今回のビジネスデザインフォーラムは、パナソニック ホールディングス株式会社CTO小川立夫さんにご登壇いただき、「理想の社会の実現」についてお話し頂きます。不確実で変化が速い現在、将来に向けてどのような取り組みをするべきか課題を抱えている方が多いかと思えます。そのような方々に新たな気づき、発見が期待できるかと思えますのでぜひ多くの方にご参加いただければと思います。今回も対面形式のみで 講演会後懇話会を開催します。



講演者

小川 立夫 氏

(パナソニック ホールディングス株式会社)
執行役員 グループCTO、薬事担当

講演概要

パナソニックグループは、1918年に創業者の松下幸之助によって設立されました。創業者の追い求めた「物心一如の繁栄」、すなわち「物と心が共に豊かな理想の社会」の実現が当社の使命です。創業以来、社会課題解決や人々の幸せのために事業を通じたお役立ちを果たしてきましたが、今もなお「理想の社会」の実現に向けて解決すべき課題は山積しています。

パナソニックグループは、使命達成の確度を高めるために、二つのお役立ちの領域にフォーカスしています。一つ目は「地球環境問題の解決」への貢献であり、二つ目は「一人ひとりの生涯の健康・安全・快適」の実現です。私が担当するパナソニック ホールディングス株式会社の技術部門では、グループ傘下の各事業会社の技術部門と連携し、使命達成に向けた技術開発を進めています。

本講演では、まず「地球環境問題の解決」に向けた取り組みとして、環境対策ビジョン「Panasonic GREEN IMPACT」の実現に向けたCO₂排出量削減技術、サーキュラーエコノミー社会の実現に向けた取り組み、さらに、ネイチャーポジティブ(生物多様性回復)への対応も見据えたGX(グリーントランスフォーメーション)領域での取り組みをご紹介します。

また、「一人ひとりの生涯の健康・安全・快適」の実現に向け、フィジカルとデジタルデータドリブンのサイバー空間を融合させ、AI技術で人々の「より良い暮らし」を実現するCPS(サイバーフィジカルシステム)領域での取り組みについてもご紹介します。「理想の社会」を追い求める中で、今後現れる様々な複雑な問題に、どのように向き合うべきか、皆さまとの意見交換を楽しみにしています。

講演者プロフィール

1989年 大阪大学理学部卒業
1989年 松下電子部品株式会社入社 電子部品研究所配属
1993年 樹脂多層基板「ALIVH」の開発、事業化に向けた量産立ち上げに従事
2000年 米国ジョージア工科大学 留学、次世代半導体実装材料の研究に従事
2004年 松下電器産業株式会社 本社技術部門にて実装関連の材料・プロセス開発、印刷エレクトロニクス、EMC(電磁両立性)等を担当

2016年 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 事業部次長
2018年 パナソニック株式会社 執行役員 生産革新担当
2019年 パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社 副社長
2021年 パナソニック株式会社 執行役員 グループCTO、薬事担当
2022年 パナソニック株式会社が持株会社制へ移行、現職に至る

日 時 2024年3月28日 木 16:30～

※いつもより1時間早いスタートです。

※講演会終了後、現地会場にて18時頃から懇話会を開催予定

対 象 京都大学教職員・学生、
京都大学デザインイノベーションコンソーシアム会員

定 員 30名程度(現地会場のみ)

参加費 S会員、京都大学教職員・学生:無料
A/B/E/特別会員:2,000円

※参加費は当日会場でお支払いください。

申 込 参加には、事前登録が前提となります。
下記URLまたはQRコードよりお申込みください。<https://pro.form-mailer.jp/fms/6f3bca84306613>

申し込みフォームにアクセスいただけます▶

場 所 京都大学吉田キャンパス
百周年時計台記念館2階 国際交流ホール

※京都市サーチパークでの開催ではありません。

※現地会場のみで、オンラインはありません。

運 営 竹川 禎信
(京都大学デザインイノベーションコンソーシアム シニアフェロー)主 催 京都大学デザイン学大学院連携プログラム
京都大学デザインイノベーションコンソーシアム問 合 せ 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム事務局
公益財団法人京都高度技術研究所 内
担当:野木 e-mail: info@designinnovation.jp
TEL:075-323-7073

申込締切 2024年3月14日 木

やむを得ずキャンセルされる場合は、申込締切日までに事務局までメールにてご連絡ください。